

予防接種の費用助成を利用して

インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザの発症および重症化、感染の拡大を防止することを目的に、妊婦、子ども、高齢者へのインフルエンザ予防接種の助成を行います。

次の表に該当する人が対象者です。

インフルエンザの流行に備えて、予防接種を受けましょう。

☎妊婦・子ども 子育て支援課 TEL22-6839
高齢者 健康介護課 TEL22-6838

	妊婦・子どもインフルエンザ予防接種	高齢者インフルエンザ予防接種
接種種類	任意接種 (希望する人が受ける任意の予防接種)	定期接種 (予防接種法に基づく予防接種)
助成期間	平成30年10月15日(月)～平成31年1月31日(木)	
対象者	市内に住民登録のある人で以下のいずれかにあてはまる人	
	<ul style="list-style-type: none"> ・生後6カ月～中学3年生 ・妊婦 	<ul style="list-style-type: none"> ・満65歳以上の人 ・満60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の病気や免疫力の低下によって、日常生活が極度に制限される程度の障がいがある人(身体障害者手帳1級相当) ※接種時に主治医に相談してください。
接種回数	<ul style="list-style-type: none"> ・満6カ月～13歳未満 2回 ・13歳以上の中学生 1回 ・妊 婦 1回 	1回
自己負担金	1回2,000円を市が負担します。 残りの金額を医療機関へ支払ってください。	1,500円を医療機関へ支払ってください。
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険証や運転免許証など、身分のわかるもの ・母子手帳(妊婦は妊娠証明のため) ※予診票は、指定医療機関に置いてあります。	
実施医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・指定医療機関 ※指定医療機関以外で接種する場合は、全額自己負担となります。	<ul style="list-style-type: none"> ・指定医療機関 ※指定医療機関以外で接種する場合は、健康介護課へ問い合わせてください。

インフルエンザとは？

インフルエンザウイルスに感染すると、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛などの全身の症状が突然現れます。のどの痛み、鼻水、せきなどの症状も見られます。

子どもは急性脳症、高齢者や免疫力の低下している人は肺炎を伴うなど重症化する場合があります。

予防接種にはどんな効果があるの？

現在使用されている予防接種は感染を完全に阻止することはできません。しかし、発症を予防することや、発症後の重症化を予防することについては、一定の効果があるとされています。乳幼児が予防接種した場合、おおむね20～50%の発症予防の効果があったと報告されています。

インフルエンザにからないための6つのポイント

1 Point 流行前の予防接種

インフルエンザは例年12～3月頃に流行し、1～2月がピークになります。予防接種による効果が出るまでに2週間程度かかることから、12月中旬までに接種しましょう。

山縣市インフルエンザ予防接種指定医療機関

(医療機関名は50音順)

医療機関名	所在地	電話番号	実施可能医療機関	
			高齢者	妊婦・子ども
あらいクリニック	山縣市高富2119-1	23-1188	○	○
石田内科	岐阜市福富出口143	(058) 229-5530	○	
臼井内科医院	山縣市富永414	52-2030	○	○
宇野クリニック	山縣市伊佐美243	27-2100	○	○
遠渡内科	山縣市東深瀬683-3	27-2888	○	○
大前医院	岐阜市太郎丸新屋敷205-2	(058) 229-3131	○	○
加藤医院	岐阜市向加野3-6-20	(058) 243-1114	○	○
岐北厚生病院	山縣市高富1187-3	22-1811	○	○
てらしま整形外科	山縣市東深瀬 175-1	27-0287	○	○
鳥澤医院	山縣市大森381	36-2311	○	○
鳥沢クリニック	山縣市高木1016-1	22-1088	○	○
永田医院	岐阜市福富天神前78-1	(058) 229-2101	○	
なりみやクリニック	山縣市高富1614	22-1213	○	○
にのみやクリニック	山縣市高富927-1	22-1717	○	○
早川胃腸科外科クリニック	山縣市岩佐783-1	52-1212	○	
ひらまつ耳鼻咽喉科	山縣市高富2452	22-0288	○	○
不破クリニック	岐阜市太郎丸北郷243-5	(058) 229-6081	○	○
松井医院	岐阜市石原3-116	(058) 229-5655	○	○
もりこどもクリニック	山縣市東深瀬573-1	23-0321		○
やまもと整形外科	山縣市高富2092-1	27-0170	○	○

2 Point
飛沫感染対策としての
マスク着用

インフルエンザの主な感染経路は、せきやくしゃみによる飛沫感染です。できるだけ周りに感染させず、自分も感染しないようにマスクを着用しましょう。

3 Point
外出後の手洗い

手や体についたインフルエンザウイルスを除去するために、流水、石けんによるこまめな手洗いをしましょう。

4 Point
適度な湿度を保ちましょう

空気が乾燥するとインフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

5 Point
十分な休息と
栄養バランスのとれた食事

体の抵抗力を高めるために、十分な休息とバランスのとれた食事を日ごろから心がけましょう。

6 Point
人混みや繁華街への
外出を控えましょう

インフルエンザの流行時期に、人混みの中に行くと感染の可能性が高まります。マスクを着用し、人混みに入る時間は短くしましょう。